

平成14年度試験研究成果書

区分	普及	題名	品種 夏秋ぎく系小ぎく「CM5」(黄色 スプレー咲き)		
〔要約〕夏秋ぎく系小ぎく「CM5」は9月中下旬咲きで黄色の小ぎくである。小ぎく「玉虫」に小ぎく「めだか」を交雑して作出した品種であり、従来品種より側枝や孫芽の少ないスプレータイプである。					
キーワード	品種	小ぎく	夏秋ぎく系	園芸畑作部	花き研究室

1. 背景とねらい

岩手県の小ぎくは北上市及び東磐井郡を中心に県下全域で栽培されており、平成13年度には生産額が約3.7億円、作付面積は約61haと主要な花き品目の1つになっている。現在、栽培に用いられている種苗会社の品種は県外気象下で選抜、育成されたものであるため、岩手県の気象に適さない品種もある。

また、小ぎくに対する消費者の嗜好動向は変化しており、従来品種より側枝や孫芽の少ない、スプレー咲きで緑芯の小ぎく品種の人気の高い。

そこで、新品種育成にあたっては、側枝や孫芽の少ないスプレータイプであること、花色が良いことを目標とし、本県の立地条件に適合したオリジナル品種を選抜、育成した。

2. 成果の内容

(1) 来歴

平成8年に10月咲きの黄色小ぎく「玉虫」に、7月咲きの白色小ぎく「めだか」を交雑し、得られた実生株を平成9年に選抜した。平成10年から11年に開花期、花色、病害虫の発生等について選抜を行い、優良な1系統を得た。平成12年から現地試作を行い、有望であると認められた。

(2) 特性の概要

- ア 開花期：9月中下旬。(表1、図1)
- イ 切り花長：85～120cm。(表1)
- ウ 花：花弁は一重。舌状花色の表面は明緑黄(bright greenish yellow)、裏面は浅緑黄(light greenish yellow)。管状花色は黄緑。(表3)
- エ 花蕾数：「国丸」よりも少ない。(表2)
- オ 葉：葉色は淡く、光沢度、厚さは中程度である。(表3)
- カ 茎：強度は中程度である。(表3)
- キ 花房形：円錐形で頂花下がる。(表1、図2)

3. 成果活用上の留意事項

- (1) 気象条件やマルチの有無、施肥量等の栽培条件によっては開花期が前後する。
- (2) 草勢が強い傾向がみられるので4本仕立てを基本とするが、作付地の地力及び栽植様式によっては3本仕立てとする。また、揃った側枝を発生させるため、健苗育成と基礎技術を励行するようにする。
- (3) 茎葉が密生状態となるため、病害虫防除(白さび病等)は薬剤が内部まで行き渡るよう留意する。

4. 成果の活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等
適用地帯 県下全域(作型は5月下旬定植で露地栽培)
- (2) 期待する活用効果
普及見込み面積 3ha

5. 当該事項に係る試験研究課題

(832) 「ニュータイプ小ぎくの品種育成」(H14～18、県単)

6. 参考文献・資料

7. 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1. 「CM5」の開花期と切り花品質（5月下旬定植）

栽培場所	年次	栽培法 (仕立て法)	開花期 (半月)	切り花長 (cm)	節数 (節)	切り花重 (g)	分枝数 (本)	花蕾数 (個)	花房形 ^{*1}
農研 センター	H12	3本仕立て	9-4 ~ 9-5	88.9	30.3	53.7	8.2	33.0	-
	H13	3本仕立て	9-4 ~ 9-6	119.7	33.8	100.1	6.9	44.5	-
	H14	3本仕立て	9-3 ~ 9-5	111.7	37.6	75.4	8.8	35.1	円錐下
		4本仕立て	9-4 ~ 9-5	117.5	39.6	76.2	8.5	30.4	円錐下
現地	H12	3本仕立て	9-6 ~ 10-2	117.2	36.8	176.0	10.7	68.9	-
	H14	3~4本仕立て	9-4 ~ 9-5	106.8	35.4	69.7	7.8	33.9	円錐下

農研センター： 株間8cm、2条植え、条間45cm、黒マルチ
 現地（北上市下江釣子）：平成12年 株間8cm、1条植え、マルチなし
 平成14年 株間8cm、2条植え、条間50cm、マルチなし

*1 花房形：円錐下 円錐形で頂花下がる（図2参照）。

表2. 品種特性の比較

品種名	栽培法	開花期	草丈	花蕾数	花房形
「CM5」	4本仕立て	9月中下旬	高	少	円錐下
「国丸」（黄）	3本仕立て	9月上旬	中	中	円錐下

表3. 「CM5」の品種特性（平成14年 農研センター）

花色 ^{*2}		管状花色	花の重ね	茎径 (mm)	茎強度	葉色	葉の 光沢度	葉の厚さ (mm)
表面	裏面							
明緑黄 (2704)	浅緑黄 (2703)	黄緑	1.5列まで	5.8	中	淡	中	0.52

花首長 (mm)	花首の発生 ^{*3} 角度(度)	上位10節以内の二次 側蕾 ^{*4} の出現度(%)	葉身長 (mm)	葉幅 (mm)	管状花部の 直径(mm)	花の直径 (mm)
61.0	30度未満	64	60.2	52.8	11.1	36.8

*2 花色：JHSカラーチャートによる。括弧内の数値はカラーコード。

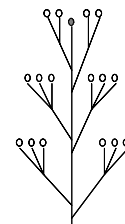
*3 花首の発生角度：頂花と止め葉から発生する側枝との間の発生角度。

*4 二次側蕾：側枝に二次的に着生する（二次側枝に着生する）花蕾のこと。

（10本中5本の側枝に二次側蕾が発生していれば、その出現度は50%となる。）

開花期	7月	8月	9月	10月
育成済 の品種 (アイム)		ア-リ- イロ-	ホワイト ピンク ホワイト ピーチ	イロ-
新規 CM 系統	CM12 (赤紫)	CM15 (白)	CM5 (黄)	CM10 (白)

図1. 「アイム」シリーズとCM系の開花期



円錐形（頂花下がる）
図2. 花房形